2006 年度

科目名 東アジア比較文化論	対象学科・学年 文学部日文3回生	担当者 福島 正
授業テーマ 中国文化と日本文化		
授業の概要と目標 古代から近代に至るまでの日本文学史上の作品に示された中国思想の影響を検証する。 この授業を通じ、日本文化に与えた中国文化の影響、ひいては歴史上の全時代を通じて日本はアジアの一員であったこと、そして現在もそうであるを再認識することを目標とする。		
評価方法 受講人数、受講態度などを勘案して別途定める。		
テキスト なし(プリント配布)	著者	出版社
参考書 適宜、紹介する	著者	出版社
授業スケジュール・内容 序、授業の概要 一、老荘神仙思想と日本古代文学 二、老荘神仙思想と日本中古文学 三、老荘神仙思想と日本中世文学 四、老荘神仙思想と日本近世文学 五、老荘神仙思想と日本近代文学		